

41 万が一に備えて

2001年6月8日に大阪教育大学附属池田小学校で起きた事件はまだ多くの方の記憶に残られていると思います。この事件をきっかけにして、学校の防犯体制が見直されました。

昨今では「社会とつながる」「開かれた学校」ということが強く言われていますが、防犯と開かれた学校づくりとは一見相反しているようにも思えます。しかし、防犯カメラの設置、IDカードの着用、門扉の通常時の施錠、そして対応訓練など、それまではなかった様々な取り組みをしながら、子どもたちの安全を守りつつ開かれた学校づくりを目指しているのです。

今日は「不審者侵入対応訓練」を磯子警察、梶崎スクールサポーターのご協力を得ながら2校時目に実施しました。万が一の事態に備えてではありますが、この訓練の経験が実際にいかされないことを切に願うばかりです。

